

## 2024 年 7 月理事会最新情報



第 2 四半期は、理事会にいくつかの転機が訪れました。ヴェロニカ・ウリオステが心理療法士としての仕事から引退し、6 ヶ月の休暇を取るようになったため、理事会からも引退したのです。私たちはすでに、彼女の温かく穏やかで賢明なプレゼンスを恋しく思っています。

ヴェロニカの退任が間近に迫っていることを知っていた指名委員会は、理事会が快く承認した 2 人の新しい候補者を送り込みました：トム・ラーキンとビル・ゲイナーです。彼らの最初の公式会合は 6 月に行われ、私たちは素晴らしい新チームが誕生したことを確信しています。

トムとビルの紹介、そしてヴェロニカのお別れの言葉は、6 月 12 日の [“In Focus News Feed”](#) で読むことができます。

指名委員会は常に理事会メンバーが主導しており、現在はフロレンティーナ・サツソリがその任に当たっています。また、指名委員会には常に国際リーダーシップ評議会 (ILC) のメンバーも参加しており、現在はマッシモ・ザルゲッタが務めています。指名委員会には特別委員のアモナ・ビューヒラーとロベルト・ラリオスが加わっています。また、事務局長のキャサリン・トルペイも会議に出席しています。彼らは常に ILC または理事会の新メンバーを募集しており、私たちはいつも彼らの素晴らしい活動に感謝しています。ご推薦いただける方がいらっしゃいましたら、委員会 [nominating@focusing.org](mailto:nominating@focusing.org) までご連絡ください。理事会と ILC のメンバーは 3 年の任期を務め、2 期目も 3 年の任期を務めることができます。その後、将来に指名されるまで少なくとも 1 年間は理事会を離れる必要があります。

これにより、理事会と ILC は安定性と新鮮さのバランスが保たれています。

今期の理事会の決定事項としては、ILC の新しい運営文書を承認したことが挙げられます。それは彼らのウェブ・ページで見ることができます、[here](#)。理事会はまた、2015 年から 2017 年にかけて理事会と ILC が取り組んだ綿密な 2 年間のプロセスを経て書かれた、国際フォーカシング研究所の 4 つの目標の更新を検討していま

す。現行の目標は、(2015年のシアトル国際フォーカシング会議とそれ以降で)皆さんからたくさんの方のフィードバックをいただきました。これらの目標は、[focusing.org/mission](https://focusing.org/mission) で読むことができ、今でも素晴らしいものです(それらの全てはフェルトセンスを反映しています)。数年が経過した今、理事会はこの規定を更新する方法を検討しています。理事会のメンバーであるエブリン・フェンドラー・リーは、キャサリン・トルペイと協力して改訂案を作成し、理事会はその検討を始めています。更新をお楽しみに。

今期、理事会は「多様性、公平性、インクルージョン」声明で表明した意図を実行に移す方法を検討することにも時間を費やしました。私たちの声明が示すように、TIFIはすでに素晴らしい多様性を持つコミュニティですが、私たちは継続的に歓迎の幅を広げ、この多様性を私たちのサービスに反映させたいと考えています。

理事会の活動の詳細については、[focusing.org/board](https://focusing.org/board) に掲載されている議事録をいつでもお読みください。また、[board@focusing.org](mailto:board@focusing.org)、にいつでもお手紙をお送りください。

(担当: 酒井久実代)